

# 2023年3月期 第3四半期決算補足資料

2023年2月10日  
シダックス株式会社  
(東証スタンダード：4837)



# シダックスグループ連結決算概要

---

## 連結決算概要

(百万円)	22/3 3Q	23/3 3Q	前期比	増減	要因
<b>売上高</b>	87,622	<b>90,860</b>	103.7%	+3,237	社会サービス +4,084、車両運行サービス +1,223 その他 ▲1,483 (BtoC事業の撤退等)
<b>売上総利益</b>	11,417	<b>12,685</b>	111.1%	+1,268	[原価率] 前期：87.0% 当期：86.0% → 0.93pt 改善
販管費	9,192	<b>9,045</b>	98.4%	▲147	
<b>営業利益</b>	2,224	<b>3,640</b>	163.7%	+1,415	社会サービス +747、その他 +509 (BtoC事業の撤退等) フードサービス ▲456
営業外収益	217	<b>203</b>	93.7%	▲13	
営業外費用	229	<b>389</b>	169.6%	+159	シローン手数料等の雑損失 +185
<b>経常利益</b>	2,211	<b>3,454</b>	156.2%	+1,242	
特別利益	3,627	<b>264</b>	7.3%	▲3,362	前期：固定資産売却益 3,406
特別損失	811	<b>76</b>	9.4%	▲734	
税前利益	5,027	<b>3,642</b>	72.5%	▲1,385	
法人税等	578	<b>869</b>	150.3%	+290	繰越欠損金あり
<b>親会社株主に帰属する 四半期純利益</b>	4,449	<b>2,773</b>	62.3%	▲1,675	

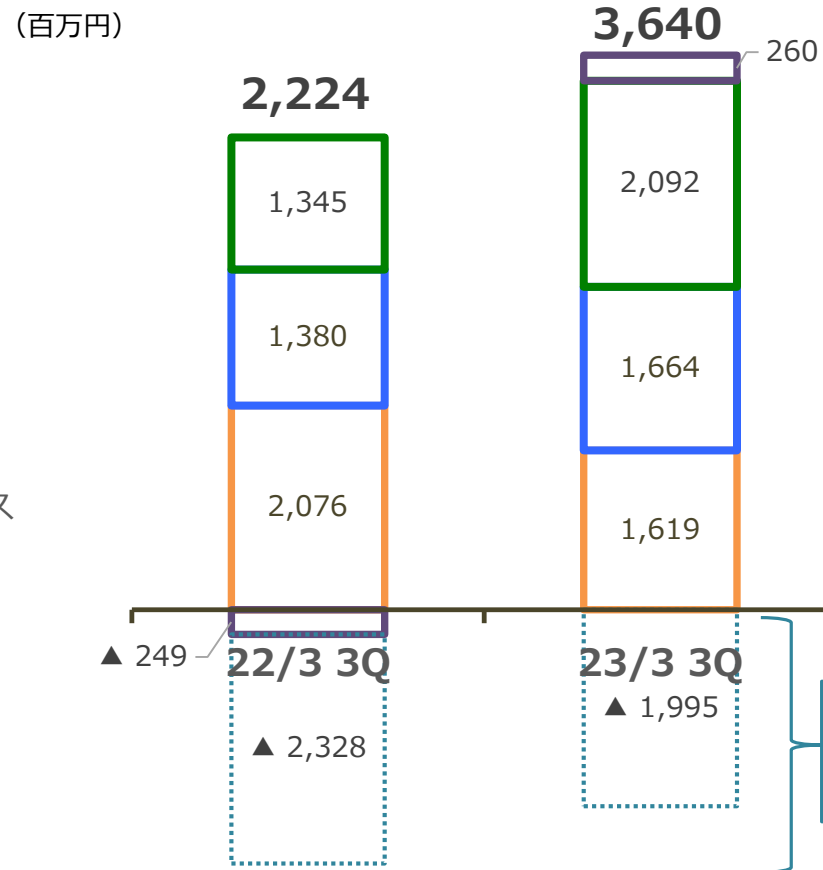
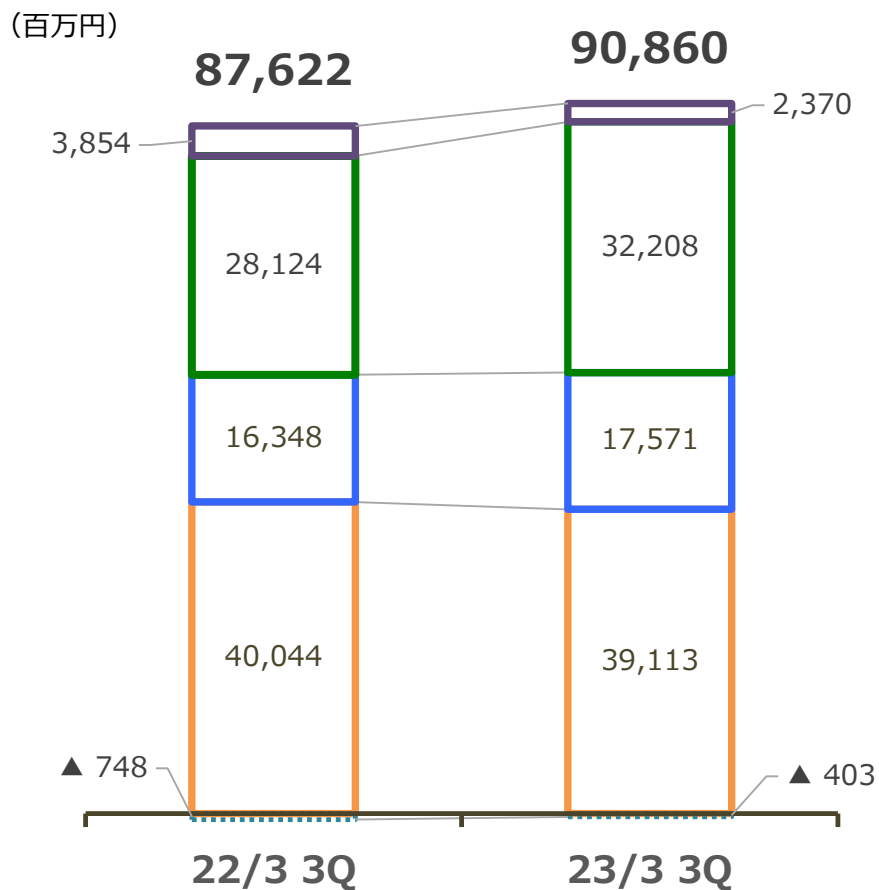
# 売上高・営業利益 前期比較

## ■ 売上高

- ・ 社会サービスが大きく躍進し、3,237百万円の増収
- ・ 「その他」の減収は、BtoC事業の撤退等によるもの

## ■ 営業利益

- ・ 第7-8波の影響を受けたフードサービスを車両運行サービスおよび社会サービスでカバーし、1,415百万円の増益
- ・ 経営改革の効果による営業利益率の改善 2.5% → 4.0%



『営業損益の改善』  
・ 本社費用等の削減  
・ 中伊豆事業の撤退

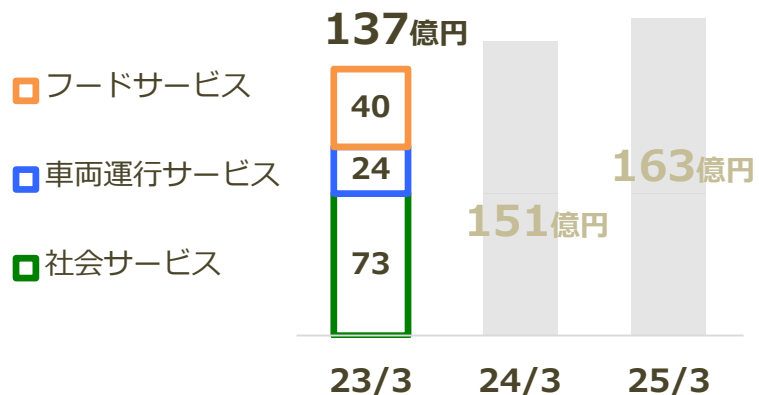
## B/Sサマリ 関連指標

(百万円)	22/3 期末	23/3 3Q	増減
資産	33,159	<b>33,238</b>	+78
負債	21,787	<b>22,068</b>	+281
純資産	11,371	<b>11,169</b>	▲202
有利子負債残高	5,187	<b>3,756</b>	▲1,431
ネット有利子負債	▲1,820	<b>▲3,782</b>	▲1,961
D/Eレシオ (倍)	0.46	<b>0.34</b>	▲0.12
ネットD/Eレシオ (倍)	▲0.16	<b>▲0.34</b>	▲0.18
現金及び現金同等物残高	7,007	<b>7,538</b>	+530
自己資本比率 (%)	34.3	<b>33.6</b>	▲0.7pt

**有利子負債は着実に減少し、3,782百万円のネットキャッシュに**

# 新規契約の受注状況

## ■ 年度受注計画



上期：営業体制の構築など戦略的な準備に注力

下期：年度受注計画「137億円」に向けて、本格的な営業活動をスタート

500種におよぶ受託業務のノウハウ等、当社グループの強みを活かした営業開発や事業間クロスセルを一層強化し、中期経営計画の「礎」となる受注計画達成を目指します

※例年受注は、自治体の入札など大半が下期となるため、上期の割合は小さく**下期偏重**となります

## ■ 3Q進捗 ～順調に前期を上回るペースで受注獲得～

セグメント	受注比較	前年同期比	状況
食品サービス	売上高	<b>122%</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 契約部門の進捗は堅調も、メディカル部門が弱含みで推移 → 営業部門における組織改革と営業開発力の徹底強化、案件の掘り起こしによるラストスパート</li> </ul>
車両運行サービス	車両台数	<b>123%</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 期中増車の受注も好調に推移し、計画通りの進捗 → 営業専任者の設置に加え、ウェブプロモーション強化の効果が表れ引き続き新規営業の拡大を推し進める</li> </ul>
社会サービス	売上高	<b>153%</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 社会サービス部門は年度計画達成、学童保育・学校給食部門も順調に推移 → 入札ピークへの対応を中心に、ターゲットを設定したローラー営業、継続訪問による機会創出を画策</li> </ul>

## 連結業績予想および配当予想

■ 足元の順調な業績動向等を踏まえ、2022年5月16日に公表した連結業績予想を**上方修正**

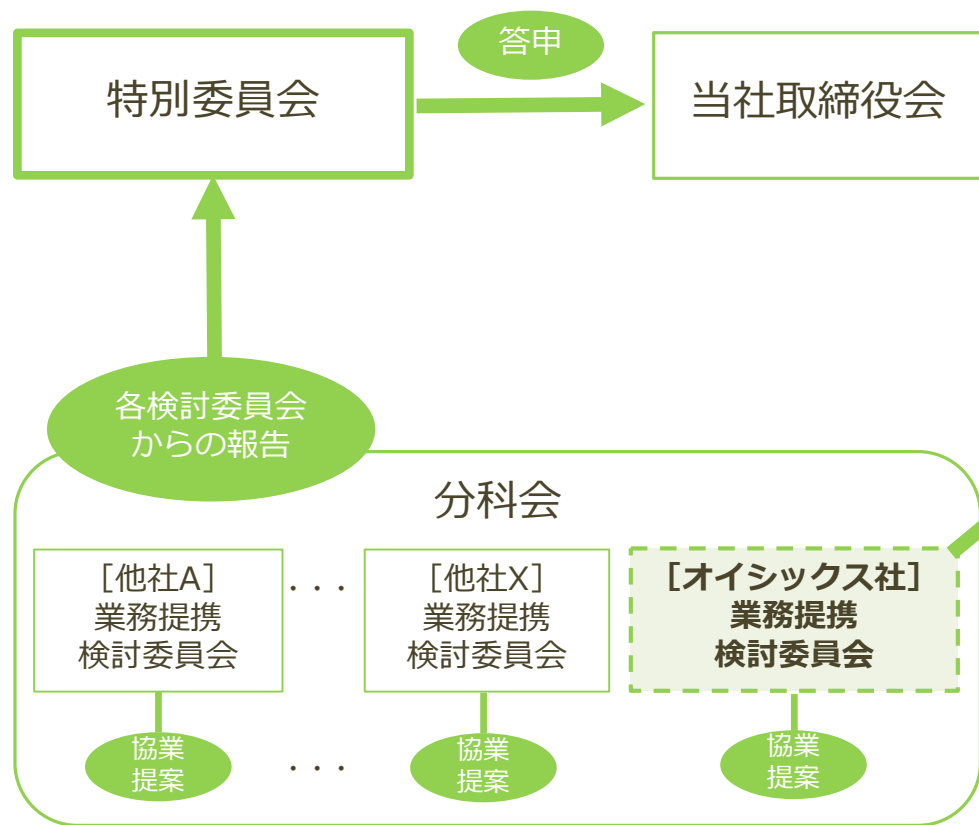
(百万円)	22/3 実績	23/3 前回予想	23/3 今回予想	増減	増減率 (%)
売上高	115,525	120,000	<b>120,000</b>	変更なし	—
営業利益	2,442	3,700	<b>3,900</b>	<b>+200</b>	<b>+5.4%</b>
経常利益	2,292	3,200	<b>3,700</b>	<b>+500</b>	<b>+15.6%</b>
親会社株主に帰属する 当期純利益 ※	4,089	2,200	<b>3,100</b>	<b>+900</b>	<b>+40.9%</b>
1株あたり配当金 (円)	5	10	<b>10</b>	変更なし	—

※当期純利益は減益予想としておりますが、前期に資産売却による特別利益3,408百万円の計上があったことが要因です

(注) 上記の業績予想につきましては、本資料の発表日現在入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります

# フードサービス関連事業の協業検討に向けて

- フード関連事業の協業に係わる公正な検討の枠組みとして「特別委員会」を設置
- オイシックス社との資本異動を伴わない協業については「業務携検討委員会」で検討



## *Oisix ra daichi* ※ SHIDAX

### 検討フェーズ

- ① 給食現場の生産性向上・高付加価値の創出
- ② サステナブル領域での付加価値強化
- ③ 食材の共同調達・配送
- ④ BtoBtoC領域への展開

4つの方向性を中心に、具体的な協業案を幅広く検討

### 実行フェーズ

第一弾として、成長領域である**保育・高齢者施設等のメディカル領域**において、①**生産性向上・高付加価値の創出**についての協業をスタート

[高付加価値の創出]  
有名店やシェフが監修するミールキットを献立に組み込みレストランのような食事を手軽に提供するなど、他社との差異化

[生産性向上]  
給食市場の重要課題である「人材確保難」対策として期待される業務用ミールキット・完全調理済み食品による現場業務負荷軽減

来期上期にテストマーケティングを開始予定

スピーディに実行に移すため、合同の実務チームを立ち上げ



A red decorative graphic consisting of a curved, ribbon-like shape on the left side of the page, extending horizontally across the page.

## 事業セグメント決算概要

---

## 事業セグメント 決算サマリ

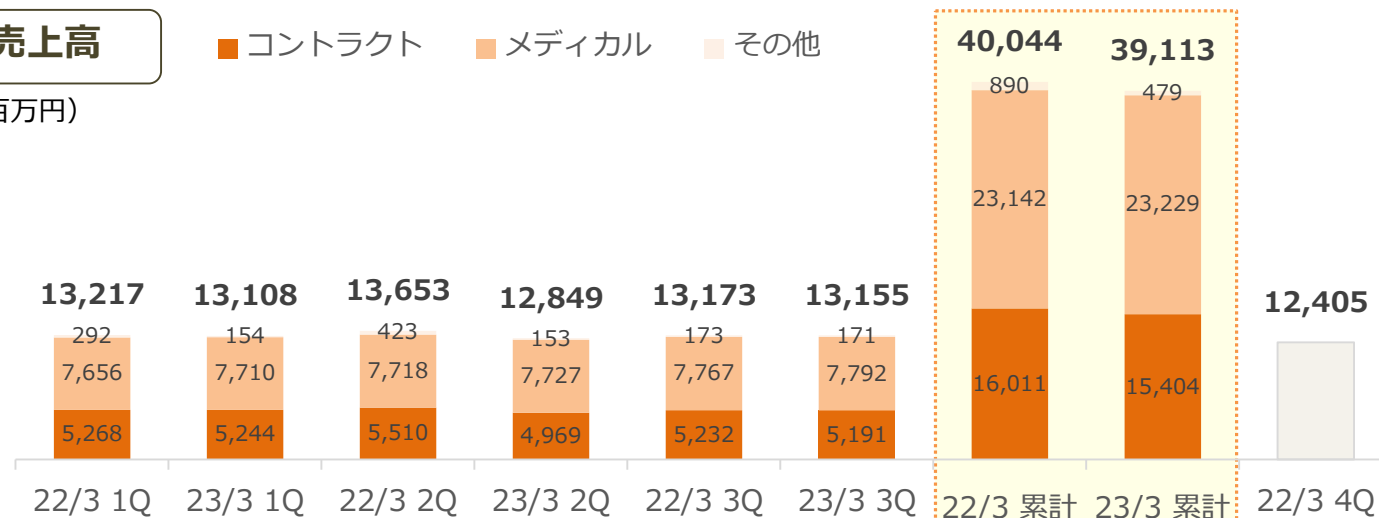
セグメント	(百万円)	22/3 3Q	23/3 3Q	前期比	増減
<b>フードサービス</b>	売上高	40,044	<b>39,113</b>	97.7%	▲931
	営業利益	2,076	<b>1,619</b>	78.0%	▲456
<b>車両運行サービス</b>	売上高	16,348	<b>17,571</b>	107.5%	+1,223
	営業利益	1,380	<b>1,664</b>	120.5%	+283
<b>社会サービス</b>	売上高	28,124	<b>32,208</b>	114.5%	+4,084
	営業利益	1,345	<b>2,092</b>	155.5%	+747
その他	売上高	3,854	<b>2,370</b>	61.5%	▲1,483
	営業利益	▲249	<b>260</b>	—	+509
消去・全社費用	売上高	▲748	<b>▲403</b>	—	+344
	営業利益	▲2,328	<b>▲1,995</b>	—	+332
連結計	売上高	87,622	<b>90,860</b>	103.7%	+3,237
	営業利益	2,224	<b>3,640</b>	163.7%	+1,415

# フードサービス事業

## 売上高

(百万円)

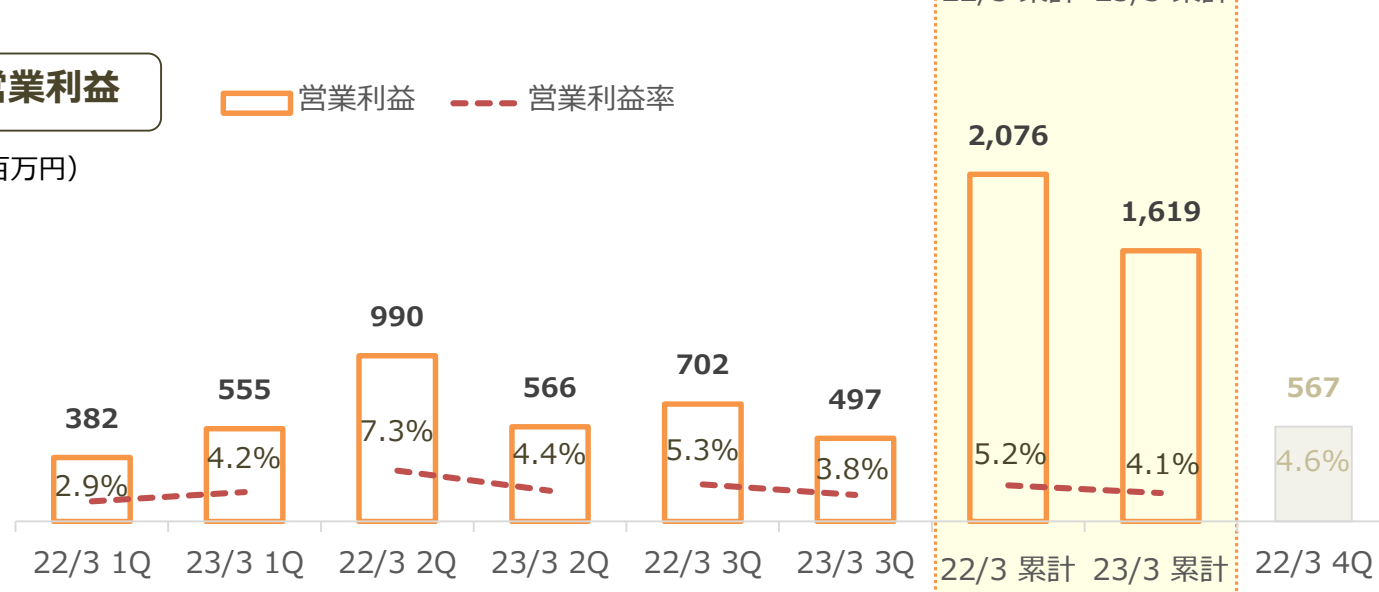
■ コントラクト ■ メディカル ■ その他



## 営業利益

(百万円)

□ 営業利益 - - - 営業利益率



売上高 : **931百万円 減収** (前期比 97.7%)

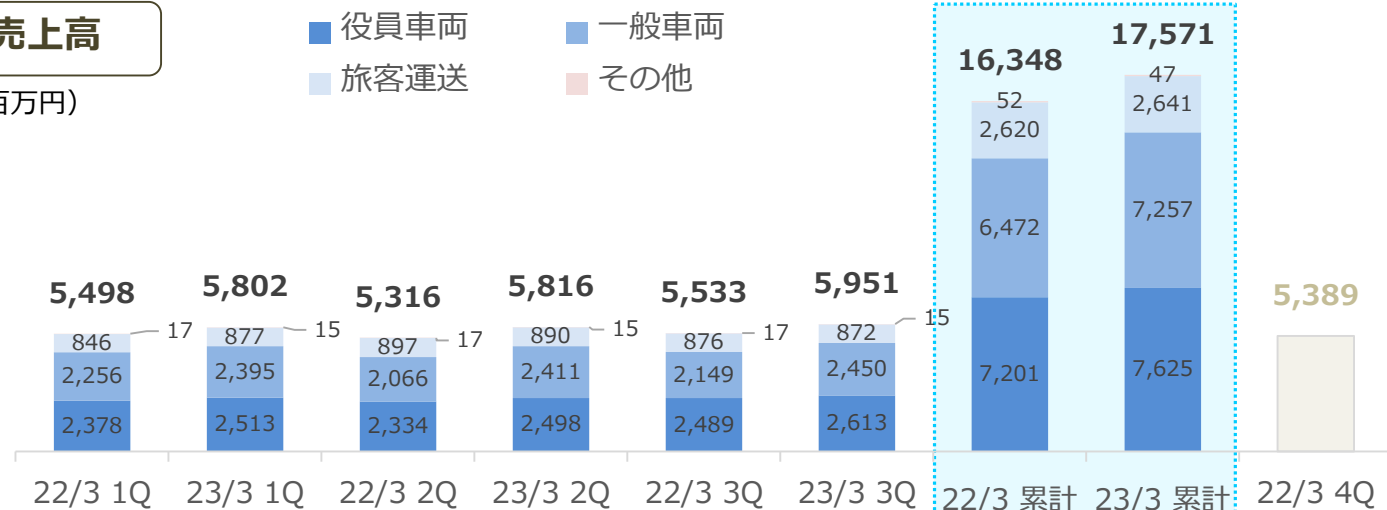
営業利益 : **456百万円 減益** (前期比 78.0%)

- (+) 期末より運営店舗数35店舗の増加
- (+) コロナ禍における運営ノウハウの習得によるコストコントロールが奏功
- (+) 赤字店舗撤退による効果
- (-) 第7-8波の影響 (病床減少による売上減及び施設運営に係る労務コストの悪化)
- (-) 原材料価格の高騰
- (-) 前期2Qスポットイベント需要の剥落

# 車両運行サービス事業

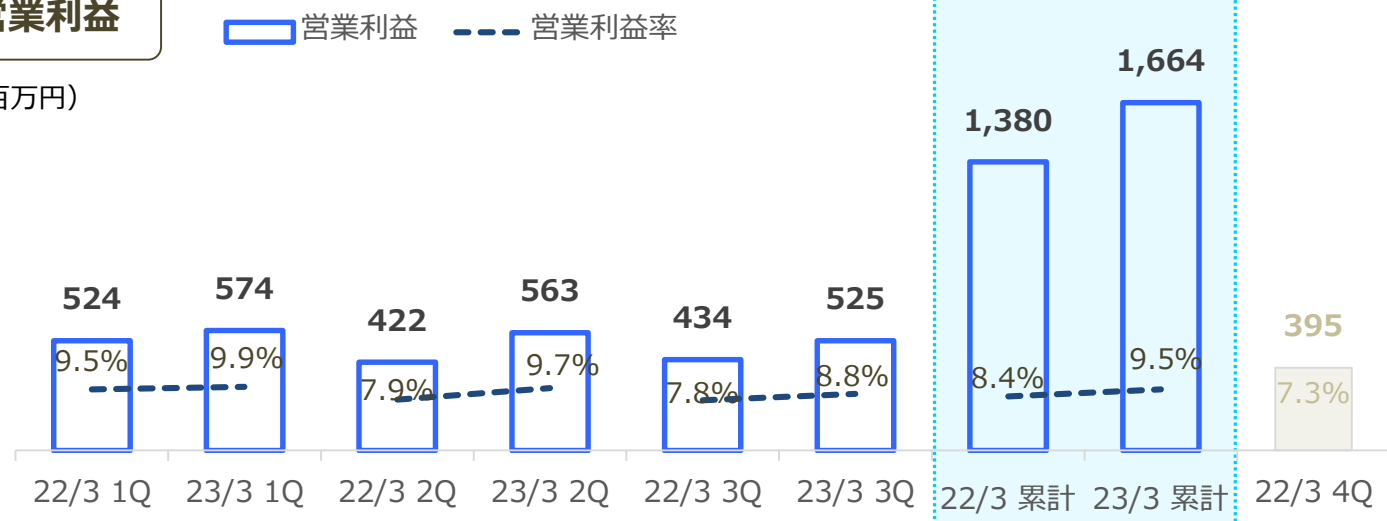
## 売上高

(百万円)



## 営業利益

(百万円)



売上高 : **1,223百万円 増収** (前期比 107.5%)

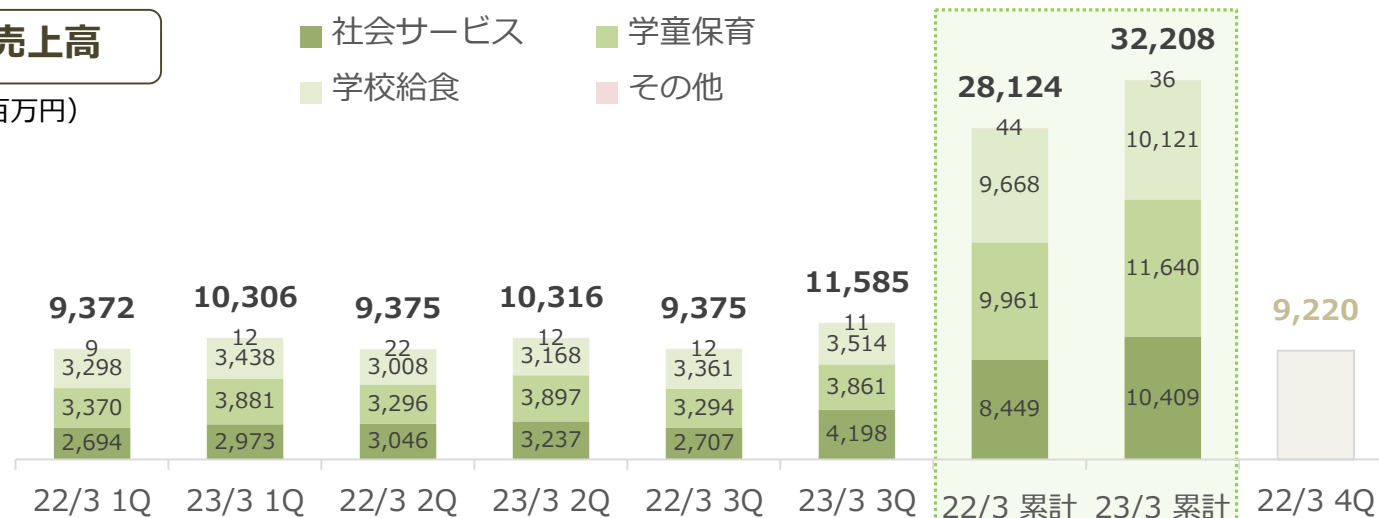
営業利益 : **283百万円 増益** (前期比 120.5%)

- (+) 期首からの新規獲得台数の増加
- (+) 役員車両の時間外運行、休日運行の回復
- (+) その他売上 (時間外運行、休日運行) の回復による収益性の改善
- (-) 貸切バス需要の低迷
- (-) 燃料価格高騰の影響

# 社会サービス事業

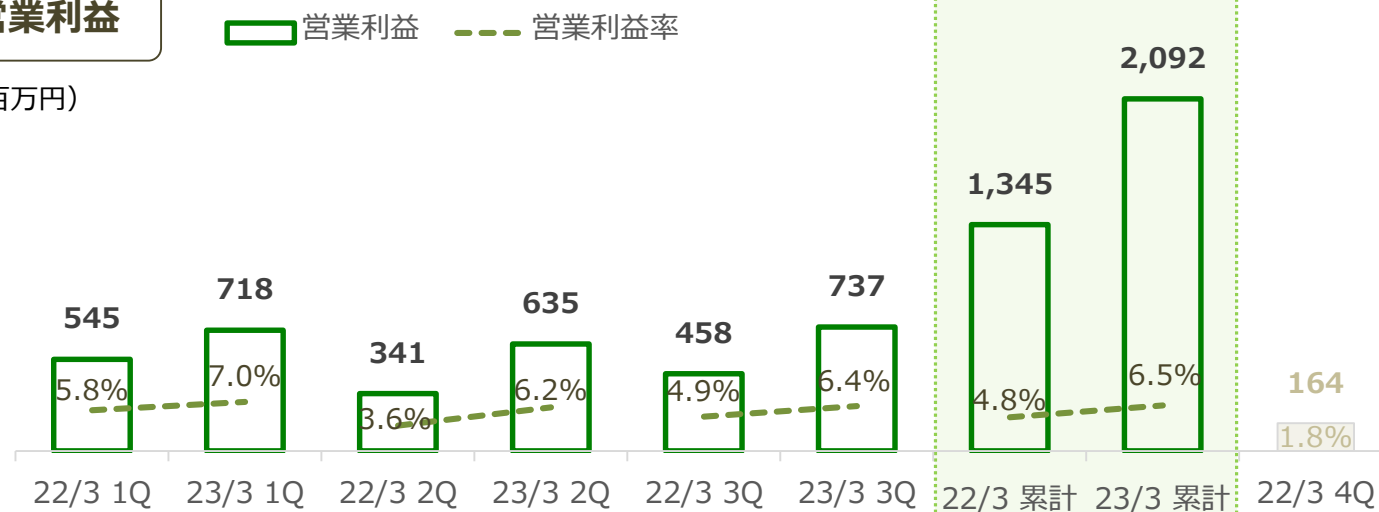
## 売上高

(百万円)



## 営業利益

(百万円)



売上高 : **4,084百万円 増収** (前期比 114.5%)

営業利益 : **747百万円 増益** (前期比 155.5%)

- (+) 図書館等の施設管理数の増加
- (+) 期末より学童保育194箇所増加
- (+) コロナ関連業務の新規受注の増加
- (+) 観光・レジャー需要の回復
- (+) 受託施設の増加による増益効果

(-) 最低賃金の改定、インフレの影響

# 参考データ集

2022年3月期		期首	4月	5月	6月	7月	8月	9月	第2四半期末	10月	11月	12月	1月	2月	3月	期末
フードサービス事業 コト外店舗数	増加		12	2	3	2	0	2	21	2	2	3	4	0	0	32
	減少		2	3	5	6	4	7	27	2	5	5	3	12	26	80
	計	1,104	1,114	1,113	1,111	1,107	1,103	1,098	1,098	1,098	1,095	1,093	1,094	1,082	1,056	1,056
フードサービス事業 デジタル店舗数	増加		33	2	0	7	0	1	43	3	2	0	3	2	4	57
	減少		0	0	2	1	1	2	6	0	2	1	4	5	21	39
	計	720	753	755	753	759	758	757	757	760	760	759	758	755	738	738
車両運行サービス事業 管理台数	増加		158	19	13	21	11	24	246	13	17	12	0	3	7	298
	減少		136	39	9	16	15	11	226	13	5	7	7	7	0	265
	計	3,590	3,612	3,592	3,596	3,601	3,597	3,610	3,610	3,610	3,622	3,627	3,620	3,616	3,623	3,623
社会サービス事業 管理人員	増加		895	665	740	399	494	458	3,651	148	153	50	393	174	1,327	5,896
	減少		248	209	225	203	274	385	1,544	270	254	186	303	183	1,223	3,963
	計	15,731	16,378	16,834	17,349	17,545	17,765	17,838	17,838	17,716	17,615	17,479	17,569	17,560	17,664	17,664

2023年3月期		期首	4月	5月	6月	7月	8月	9月	第2四半期末	10月	11月	12月	1月	2月	3月	期末
フードサービス事業 コト外店舗数	増加		13	1	3	4	2	4	27	2	0	1				30
	減少		8	2	1	5	7	1	24	2	3	0				29
	計	1,056	1,061	1,060	1,062	1,061	1,056	1,059	1,059	1,059	1,056	1,057	1,057	1,057	1,057	1,057
フードサービス事業 デジタル店舗数	増加		31	1	0	1	2	2	37	6	2	4				49
	減少		0	2	1	0	0	1	4	2	8	1				15
	計	738	769	768	767	768	770	771	771	775	769	772	772	772	772	772
車両運行サービス事業 管理台数	増加		309	17	23	17	23	13	402	19	19	18				458
	減少		237	9	8	8	8	2	272	18	20	9				319
	計	3,623	3,695	3,703	3,718	3,727	3,742	3,753	3,753	3,754	3,753	3,762	3,762	3,762	3,762	3,762
社会サービス事業 管理人員	増加		939	351	333	983	743	337	3,686	136	149	433				4,404
	減少		222	275	234	262	336	338	1,667	196	190	317				2,370
	計	17,664	18,381	18,457	18,556	19,277	19,684	19,683	19,683	19,623	19,582	19,698	19,698	19,698	19,698	19,698

## 免責事項

- 本資料に記載された意見や予測等は資料作成時点での弊社の判断であり、その情報の正確性を保証するものではありません。
- 本資料に掲載されている事項は、シダックスグループの財務情報および経営情報の提供を目的としたもので、当社が発行する株式の購入、売却および投資アドバイスを目的としたものではありません。投資に関する決定は、ご自身の責任、判断のもとになされますようお願いいたします。
- 本資料に掲載されている事項には、当社に関する将来予測や業績予測が記述されていますが、将来の業績を保証するものではなく、リスクや不確実性を内包するものです。将来の業績は、経営環境の変化などにより、異なる可能性があることをご承知おきください。
- 本資料に掲載されている事項または、本資料を利用することで生じたいかなる損失や損害に対しても、当社は一切責任を負うものではありません。また、予告なしに情報の掲載中止や変更を行うことがあります。

**SHIDAX** 

未来の子供たちのために